

図 7a 都道府県別免疫グロブリン製剤使用量(1床当たりの単位数)

平成17年 免疫グロブリン製剤使用量の多い順

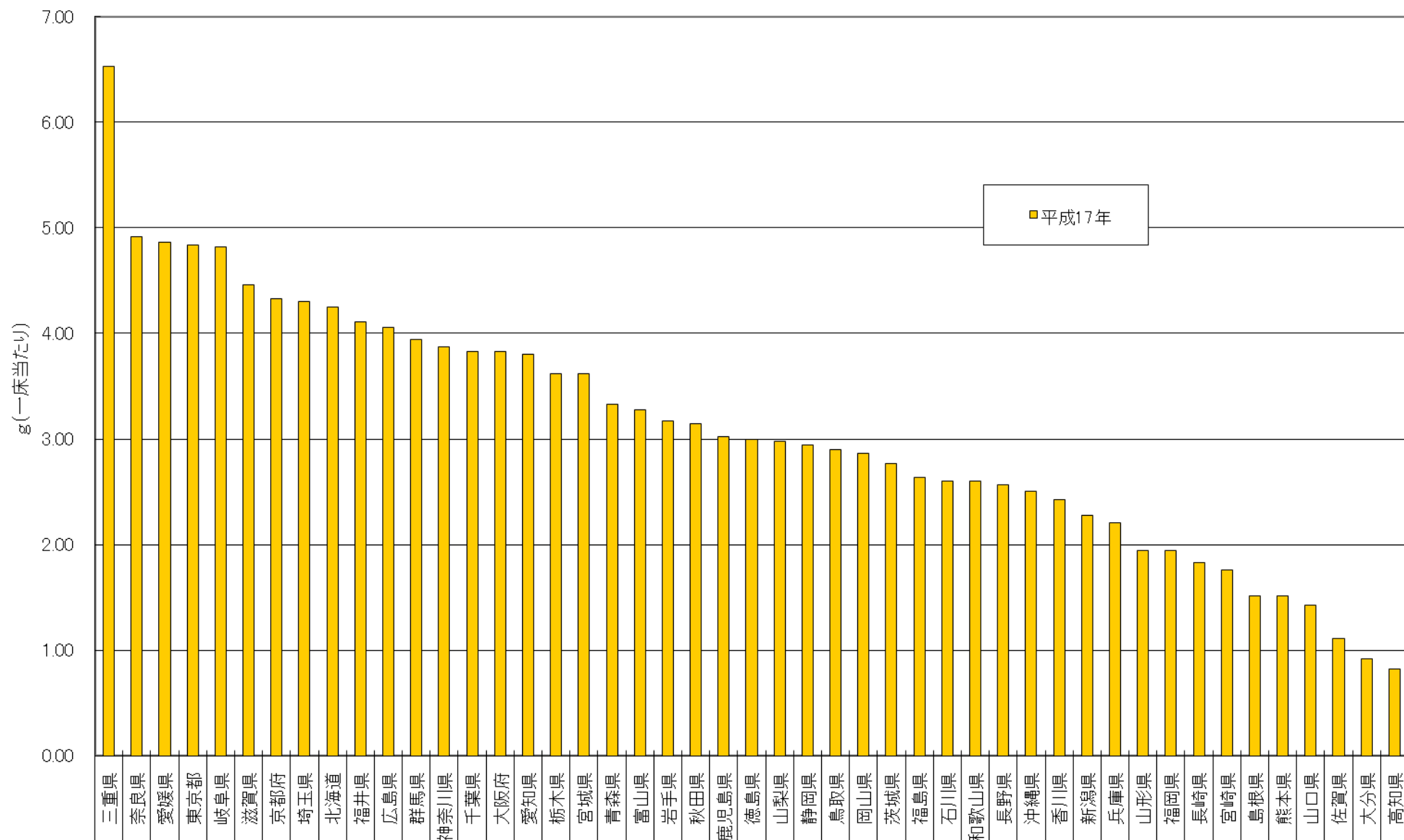


図 7b 都道府県別免疫グロブリン製剤使用量(1床当たりの単位数)

2008年 免疫グロブリン製剤使用量の多い順

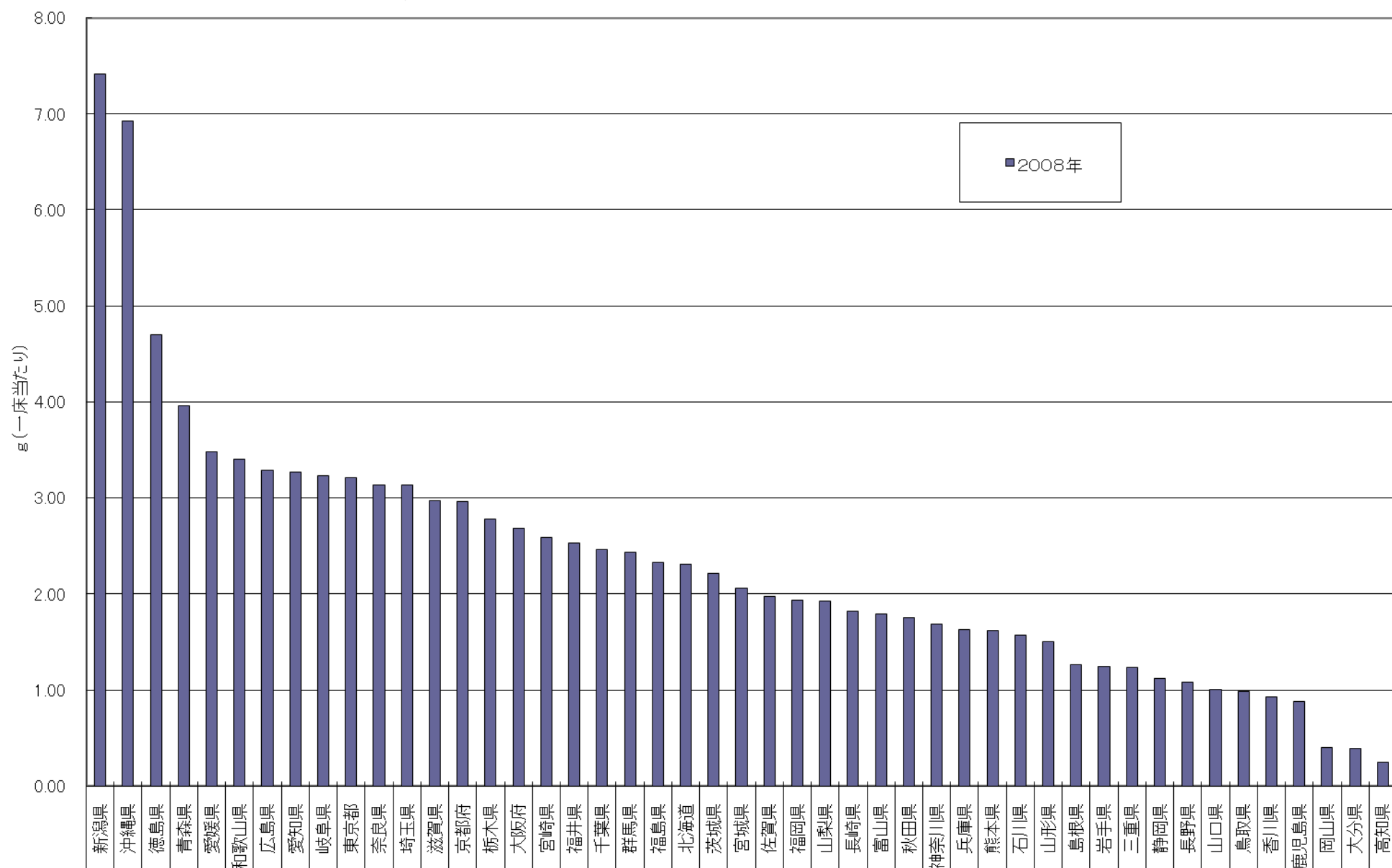


図 7c 都道府県別免疫グロブリン製剤使用量(1床当たりの単位数)

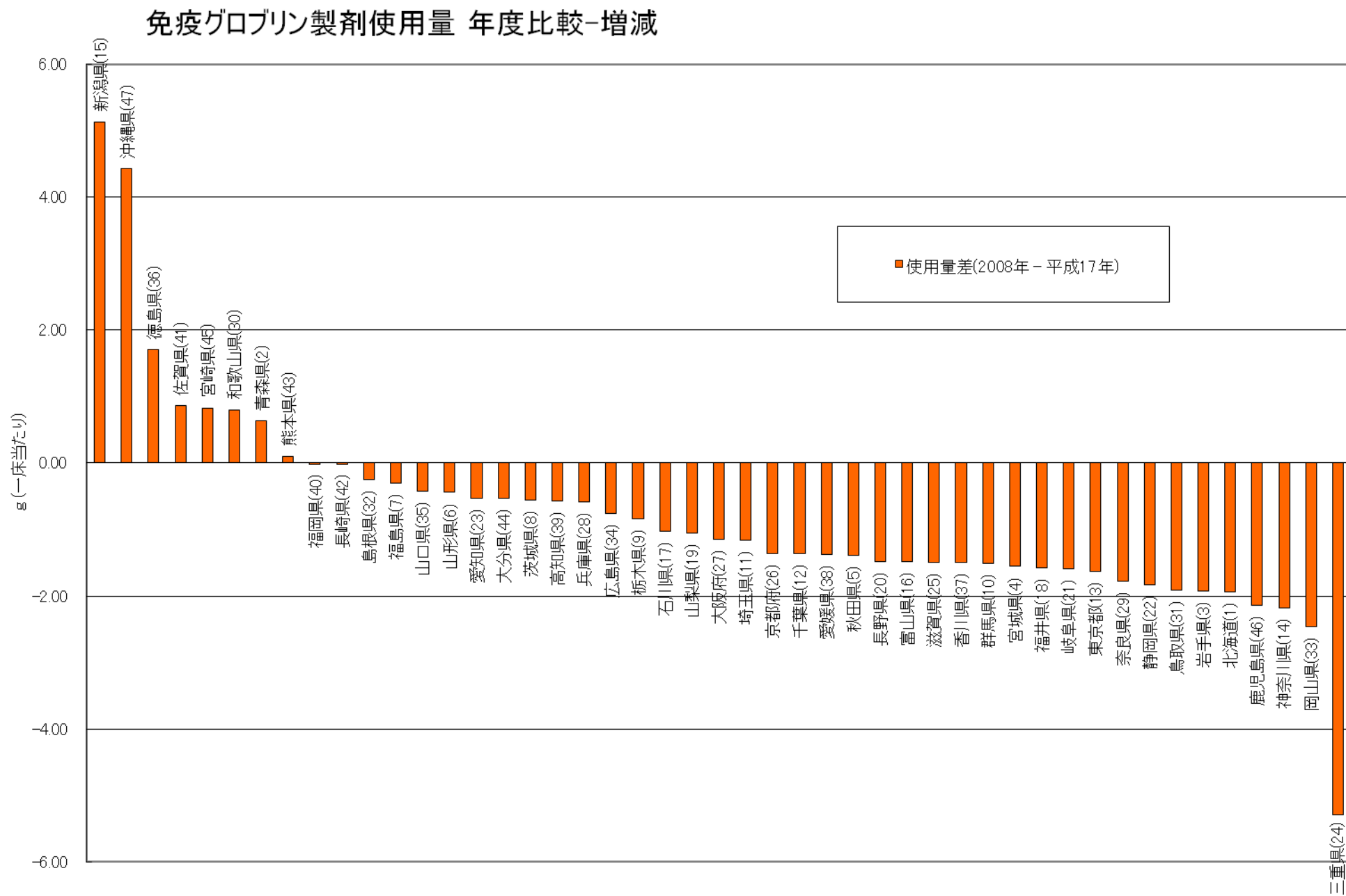
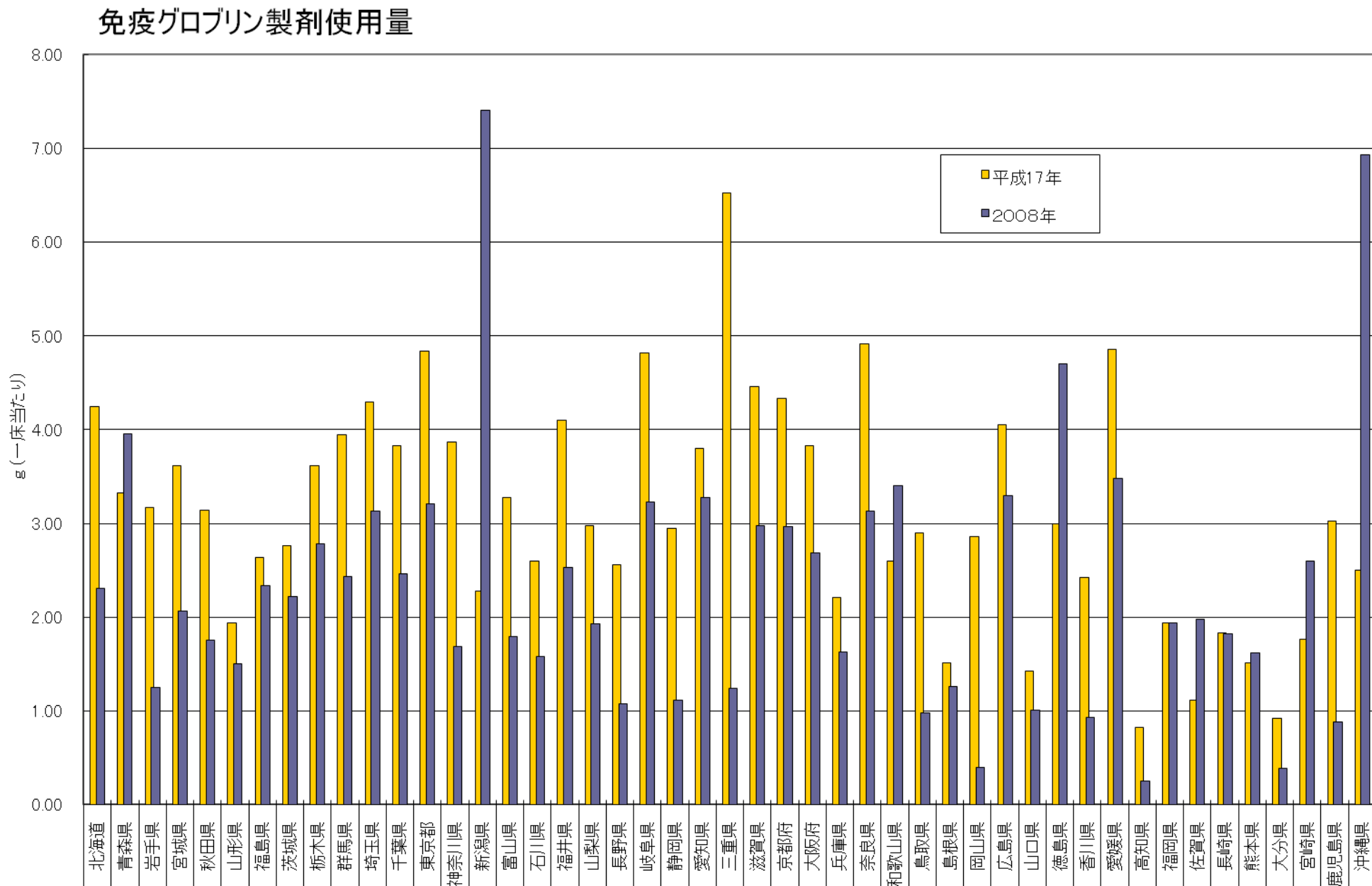


図 7d 都道府県別免疫グロブリン製剤使用量(1床当たりの単位数)



輸血管理体制の在り方

輸血療法の実施に関する指針

1. 輸血業務の一元管理
2. 輸血責任医師の任命状況
3. 輸血責任臨床検査技師の配置
4. 輸血検査の24時間体制
5. 輸血療法委員会の設置

図8 輸血業務の一元管理

一元管理あり施設

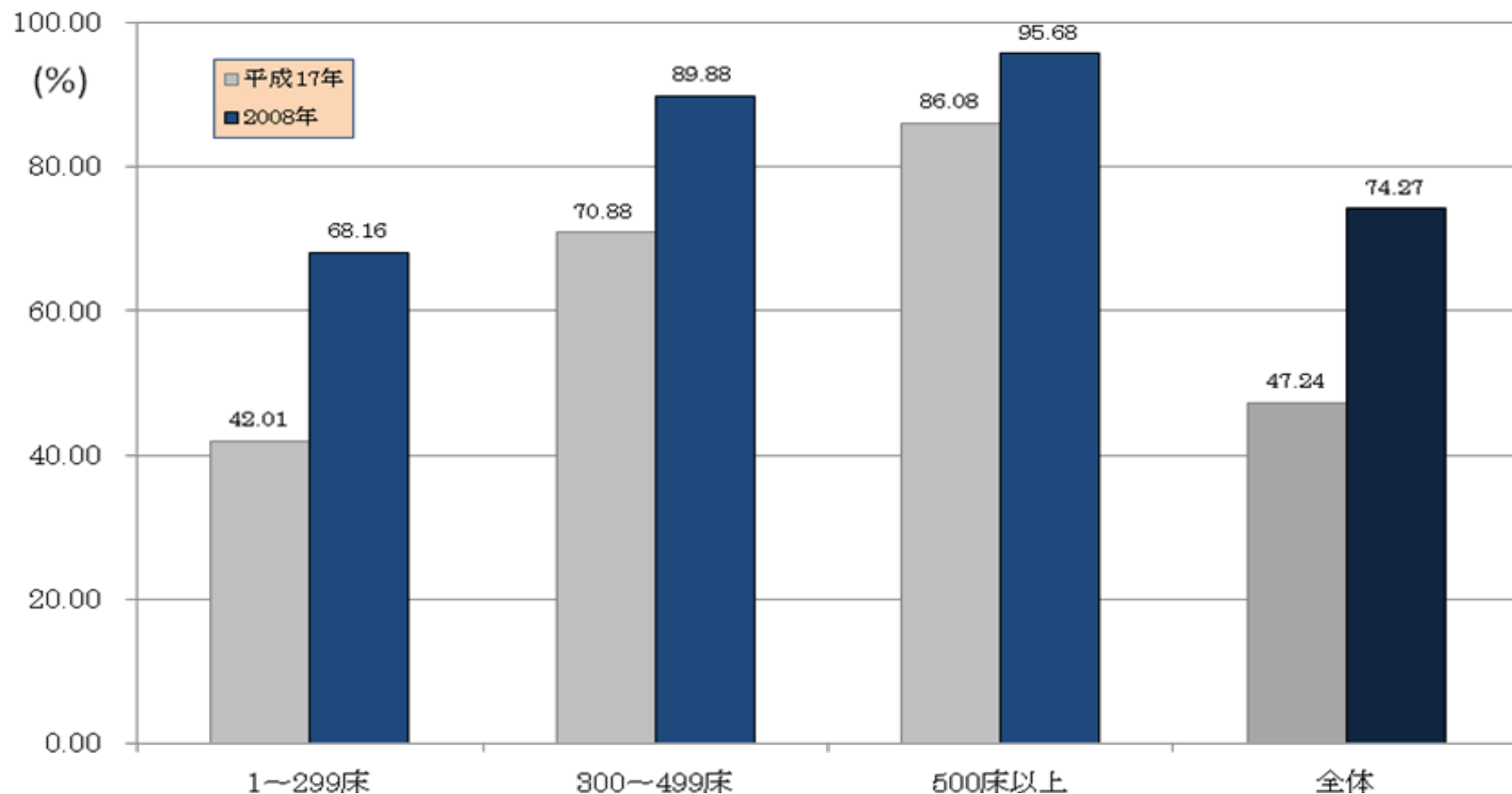


図9 アルブミン製剤の使用状況の把握

輸血部がアルブミン製剤の使用状況を把握している施設

